2025年度（令和7年度）事業計画書				NPO法人AWA369　　2025年1月19日定時総会								
項目名	内容											
【事業計画書】												
事業年度	2025年4月1日～2026年3月31日											
計画の骨子	【フードセーフティネットの本格稼働と拠点機能、組織的成長】 2024年に開設した『フードバンク安房』の活動を本格化させ、それに連動した『こども食堂（フードライズ369）』のオープンを最重要目標とする。 大規模助成金獲得に挑戦し、広報・人材体制を抜本的に強化することで、事業の持続可能性を確立する。 大規模助成金獲得に挑戦し、活動拠点の抜本的な施設改修を最優先で実施する。これにより、フードバンク安房の活動の安定化と、『こども食堂（フードライズ369）』のオープンを確実に実現する。 公式HPの開発、YouTubeチャンネルの開設など、ネット上での広報活動にも力を注ぎ、団体の認知拡大を狙う。											
特定非営利活動	1. 地域貢献事業: 従来からの除草・管理、獣害駆除、海岸清掃を引き続き実施し、地域社会の基盤維持に貢献する。 2. フード支援事業（拠点施設改修と本格稼働）: 施設改修と助成金挑戦（最重要） 3. 100万円規模の助成金獲得を最重要目標とする。 4. その資金を元に、老朽化した床の修繕や、未利用魚の活用を目指した専門コンポストの設置など、拠点建物の全面的な修理・改築を実施する。 5. フードバンクの活動本格化: 前年度開設した**『フードバンク安房』を拠点とし、改修後の施設機能を活用して、食品回収、保管、広域的な分配ネットワークの構築を本格的に推進する。 6. こども食堂のオープン: 立ち上げ準備を本格化させ、『こども食堂（フードライズ369）』の本年度中のオープンを目標とする。 7. 助成金にチャレンジし、資金調達に成功した場合は、その資金を元に地域の子どもや社会的弱者への食料支援を安定的に実施する。 8. 広報・資金調達事業（戦略的強化）: PR活動の強化: 外部専門家に広報活動を委託し、公式HPの開設、SNSの強化、YouTubeチャンネルの運用を開始するなど、デジタル戦略による新たな展開を目標とする。 9. PR活動のため、地域のイベントにも積極的に参加する。 10. 自主財源の確保: 団体ブランドイメージを統一するため名刺を一新する。 11. 助成金へのチャレンジを本格化させるとともに、募金箱の設置、フリーマーケットで、古民家から回収された食器類を販売などを通じて、自主財源の多様化を推進する。											
組織運営・管理	定款に基づき、総会・理事会を継続的に開催する。また、事業の多角化に対応するため、ボランティアの確保と育成を最重要課題とし、 もっともっと増やさなければならないという認識のもと、運営に必要な人員体制の整備を計画的に行う。											